

しまね社会貢献基金登録団体



一般財団法人あままる基金



Make the Difference

海士町の地域資源を循環させ、
「挑戦する人」を増やす。

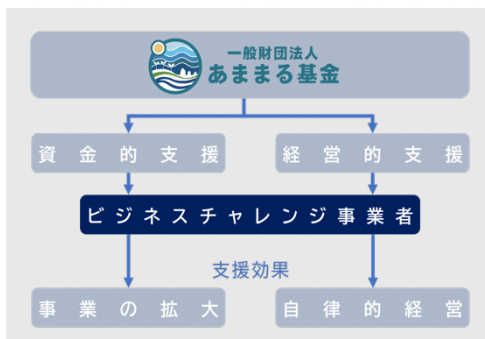
団体の活動・セールスポイント

● 地域の挑戦を支える新しい基金

あままる基金は、隠岐・海士町を中心に、地域に根ざした事業者の新たな挑戦を支援するために設立された地域基金です。人口減少や産業構造の変化が進む中でも、地域にある人材や資源の可能性を活かし、新しい事業づくりを応援しています。

● 事業者を後押しする「伴走支援」

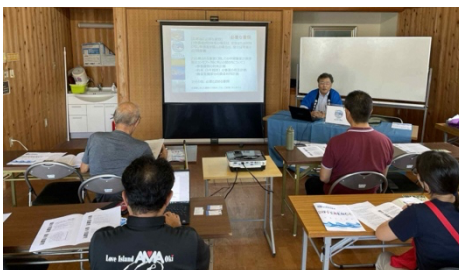
あままる基金は、資金的支援と経営的な伴走支援を組み合わせる行うことが特徴です。事業計画づくりや実行段階での助言などを通じて、事業者の自律的な成長を後押しします。支援を受けた事業者が成長し、将来地域へ還元することで、新たな挑戦につながる循環を目指しています。



寄附を受けて取り組みたい事業

● 地域の未来をつくる事業者支援

地域資源を活用した事業や、地域課題の解決につながる新たなチャレンジを支援します。資金支援だけでなく、事業相談や伴走支援を通じて、地域で持続的に活躍する事業者を増やし、地域経済の活性化につなげます。



これまでに寄附を活用して実施した事業

● 第1回事業支援

設立初年度(2025年)に第1回事業募集を実施し、地域事業者向けの説明会や事業計画セミナー、個別相談会を開催しました。応募事業の審査を経て、未利用魚を活用したペットフード事業に取り組む事業者への支援を決定し、地域資源の有効活用と新たな価値創出を後押ししています。

団体の目標

● 挑戦が生まれ続ける地域へ

地域で事業に挑戦する人を増やし、その事業が地域に根付き、雇用やにぎわいを生み出すことを目指しています。新しい事業の創出を通じて、持続可能な地域経済の形成に貢献します。

● 地域資源循環の仕組みづくり

寄附や支援によって育った事業が、将来再び地域へ還元され、新たな挑戦を支える仕組みづくりを進めています。地域の中で資源が循環し続ける未来を目指します。



一般財団法人 あままる基金
代表理事 吉元 操
〒684-0403
島根県隠岐郡海士町大字海士 1473 番地 6
Mail: info@amamaru.jp
Web: <https://amamaru.jp>

団体から寄附者への PR

海士町には、豊かな自然や文化、人のつながりなど、多くの地域資源があります。その可能性を活かし、新しい挑戦を生み出す人たちを応援することが、地域の未来につながります。皆さまからのご寄附は、地域で挑戦する事業者への支援や伴走活動に活用させていただきます。次代を担う事業者のチャレンジを、ともに応援してください。